



市議会だより

# まほるば



経ヶ岬の春

インターネットで議会が見られます!

<http://www.city.kyotango.kyoto.jp>

議会の一般質問(録画)やライブ放送(会期中のみ)が、市のホームページでご覧いただけます。

## 3月議会

18年度予算	2~6
17年度補正予算	7
条例・その他	8~11
代表質問・一般質問	12~23
チャレンジ京丹後・あとながき	24

## 2006年5月 第8号

● 6月定例会予定 ●

6月2日 本会議(招集日)  
6月5日、8日 本会議  
6月14日~16日 本会議(一般質問)  
6月23日 本会議(最終日)

# 一般会計歳出の内訳

<ul style="list-style-type: none"> <li>児童医療給付(拡大) ・福祉タクシー利用料金助成金(継続)</li> <li>放課後児童健全育成事業(継続) ・市立病院経営改善専門委員設置(新規)</li> <li>市立病院事業会計繰出金(拡大) ・出産祝金(継続)</li> <li>斎場建設基本構想策定経費(新規) ・水道事業会計出資金(新規) 他</li> </ul>	<b>民生費 衛生費</b> 104億5,243万円(36.7%)
借入金の返済 借入金償還利子	<b>公債費</b> 55億2,688万円 (19.4%)
<ul style="list-style-type: none"> <li>茶生産特別支援事業(拡大)</li> <li>新農産物物流体系構築プロジェクト事業(新規) ・大型クラゲ対策事業補助金(新規)</li> <li>機械金属産業総合振興事業補助金(新規) ・浅茂川温泉静の里駐車場整備事業(新規) 他</li> </ul>	(10.7%) <b>農林水産 商工</b> 労働費 30億4,540万円
<ul style="list-style-type: none"> <li>市民協働のまちづくり事業補助金(拡大)</li> <li>郵便局との連携経費(新規) ・国際交流推進事業(継続)</li> <li>新・丹後王国補助金(新規) 他</li> </ul>	(10.2%) <b>議会費</b> 総務費 29億403万円
<ul style="list-style-type: none"> <li>網野内水処理検討経費(新規) ・久美浜街なみ環境整備事業(継続)</li> <li>自治会貸与除雪機械整備事業(継続) ・辺地過疎対策事業(道路等) 他</li> </ul>	(9.5%) <b>土木費</b> 災害復旧費 27億420万円
<ul style="list-style-type: none"> <li>網野中学校管理棟新築実施設計経費(新規) ・青少年海外派遣事業(継続)</li> <li>全国高等学校総合文化祭開催経費補助(新規)</li> <li>プロ野球名球会ドリームベースボール開催経費(新規) 他</li> </ul>	(8.2%) <b>教育費</b> 23億1,914万円
<ul style="list-style-type: none"> <li>防災行政無線施設整備事業(新規) ・洪水ハザードマップ作成経費(新規)</li> <li>自主防災組織支援補助金(新規) ・消防施設整備事業(継続)</li> <li>京都府衛星通信系防災情報システム負担金(新規) 他</li> </ul>	(5.2%) <b>消防費</b> 14億7,795万円

上記の他に予備費が1,997万円あります。

## 今年度予定の主なイベント補助金

- 丹後ウルトラマラソン……………900万円
- フェスタ「飛天」……………900万円
- ドラゴンカヌー大会……………350万円
- 農林関係イベント……………650万円  
(各町全部で)
- あじわいの郷イベント……………685万円
- 京丹後ちりめん祭……………270万円
- おおみや生き生きフェスタ2006……………194万円
- 大宮映画祭……………180万円
- かぶと山公園まつり……………150万円
- ふる里ジャンジャン祭……………135万円
- 碓高原まつり……………108万円
- かき魚まつり……………54万円

## 合併特例債借入状況

	事業件数	借入額
平成16年度(決算額)	9	7億3,260万円
平成17年度(予算額)	8	6億6,800万円
平成18年度(予算額)	11	11億1,170万円
○合併特例債可能額 394億2,000万円		
○合併特例債借入額 25億1,230万円		
○借入可能残額 369億770万円		



エコ・エネルギー関連

## 市の基金と地方債の状況(平成18年度末見込額)

会計名	基金(貯金)残高			地方債(借金)残高		
	18年度末見込	16年度末比較	※市民一人当たり(18年度末見込)	18年度末見込	16年度末比較	※市民一人当たり(18年度末)
一般会計	16億155万円	14億5,551万円減	約2.5万円	443億2,270万円	24億4,314万円減	約68.9万円
特別会計	7億3,977万円	5億8,554万円減	約1.1万円	279億6,974万円	25億7,488万円増	約43.5万円
企業会計				75億512万円	3億6,997万円減	約11.7万円
合計	23億4,132万円	20億4,105万円減	約3.6万円	797億9,756万円	2億3,823万円減	約124.1万円

〈地方債には返済金の一部が地方交付税(国からの交付金)で返ってくるものも含まれています〉

※平成18年3月31日の住民基本台帳人口に基づく

# 平成18年度予算を可決

# 緊縮型 行革推進予算

3月定例会

## 596億6,275万円

一般会計 284億5,000万円 前年度比 1.8%減  
 特別会計 236億9,050万円 企業会計 75億2,225万円

## 財政再建と新しいまちづくりに取り組む



平成18年3月議会は、3月2日から29日までの28日間の会期で開催されました。平成18年度一般会計予算は、前年度比5億3,000万円(1.8%)減の284億5,000万円が提案され、賛成多数で可決しました。合併3年目の中山市政の下で総合計画にもとづき本格的に編成されたものです。また行財政改革推進計画により、人件費などを大幅に削減しました。条例は、介護保険条例の一部改正などが提案され、すべて可決しました。また、平成17年度補正予算は、大雪対策などを盛り込んだ一般会計、各特別会計、病院会計などの企業会計が提案され、いずれも全員賛成で可決しました。

## 一般会計歳入の内訳

86億9,260万円	(17.9%)	<b>自主財源</b>	50億8,872万円 前年度比1,416万円減
(5.2%)	<b>繰入金</b>	14億8,480万円 前年度比1億3,460万円増	
(2.6%)	<b>使用料・手数料</b>	7億3,452万円 前年度比2,634万円減	
(2.3%)	<b>分担金・負担金</b>	6億4,971万円 前年度比3,069万円増	
(30.4%)	(2.4%)	<b>その他</b>	6億5,151万円 前年度比2億7,720万円減
198億4,074万円	(41.0%)	<b>依存財源</b>	116億5,000万円 前年度比1億5,000万円減
(11.1%)	<b>国・府出金</b>	31億5,624万円 前年度比3億1,544万円減	
(10.9%)	<b>市債</b>	30億9,100万円 前年度比6,080万円減	
(69.6%)	(6.6%)	<b>その他</b>	19億4,350万円 前年度比1億4,865万円増

総合計画に基づき6項目に分類

交流経済都市

◎新・丹後王国発信事業 1,205万円

◎茶生産特別支援事業 3,419万円

◎大型クラゲ対策事業補助金 200万円

◎有機農業奨励補助金 240万円

◎久美浜湾周辺環境整備調査経費 200万円

◎丹後周遊ボンネットバス運行事業 134万円

◎網野駅観光駐車場整備事業 339万円

◎浅茂川温泉静の里駐車場整備事業 2,390万円

◎丹後ブランドパイロット事業 682万円

◎風力発電システム設置経費 160万円

環境循環都市

◎未利用資源生ごみ活用実証研究事業 157万円

健やか安心都市

◎児童医療給付経費 5,151万円

◎市立病院事業会計繰出金 4億7,000万円

◎福祉タクシー利用料金助成金 485万円

◎生涯学習都市 放課後児童健全育成事業

◎蒲井・旭地域振興経費 3,000万円

◎地域振興交付金 1億2,259万円

◎郵便局との連携経費

◎鳥取豊岡宮津道路アクセス道路測量設計経費 750万円

◎街なみ環境整備事業 4,026万円

◎自治会貸与除雪機整備事業 2,250万円

◎北近畿タンゴ鉄道「京丹後市民号」運行経費 20万円

◎防災行政無線施設整備事業 2億7,020万円

◎防犯行政無線施設整備事業 2億7,020万円

◎出産祝い 550万円

◎外国語指導助手招致経費 2,794万円

◎青少年海外派遣事業 401万円

◎パートナーシップ都市

◎蒲井・旭地域振興経費 3,000万円

◎地域振興交付金 1億2,259万円

◎郵便局との連携経費

◎鳥取豊岡宮津道路アクセス道路測量設計経費 750万円

◎街なみ環境整備事業 4,026万円

◎自治会貸与除雪機整備事業 2,250万円

◎北近畿タンゴ鉄道「京丹後市民号」運行経費 20万円

◎防災行政無線施設整備事業 2億7,020万円

◎防犯行政無線施設整備事業 2億7,020万円



観光に役ボンネットバス



風力発電施設



旧大宮町 青少年海外派遣 (中国)

主な委員会質疑

◎蒲井・旭地区の振興の内容とその事業は。

◎風蘭の館に新たに宿泊棟の建設の設計と温泉掘削の調査等を行う。

◎地域活性化事業で、市民協働のまちづくり事業補助金とは。

◎市民局裁量の補助金で、これを活用し各地域で特色ある事業に取り組んでいただきたい。

◎韓国との交流と調査研究費とは。

◎久美浜湾沖まで船で来ていただき、小船で久美浜に上陸していただくという新しい考えだと思

◎プロードバンドは全体で50億円かかる計画だが、市の財政の見直しは。

◎市の持ち出しが年間1億3,000万円くらいになると思うが、今の財政の中でクリアでき

運営経費については、市民の皆さんにできるだけ多く加入していただき、民間での経営が成り立つようにしたい。

◎株式会社設立準備経費には市はどのように関わ

◎アウトソーシングに

◎青少年海外派遣参加者の選定と旅費は。

◎市内の中学生から選び、時期は夏休みを利用したい。基本的に旅費の半額を補助する。

◎職員研修と市職員全体のレベルアップの研修は。

◎府の研修等短期的ではあるが毎年やっていると。また検討委員会の中で考えながら職員のレベルアップを考えていきたい。

◎派遣職員は専門知識を勉強してもらい、市の発展にがんばってもら

本会議討論

《反対討論》

松田 成漢議員

5年間で職員230名(約24%)削減の計画に沿い退職不補充の方針がとられている。これで市民に対する責任が果たせるのか。

また、臨時職員等の派遣を中心業務とする株式会社設立準備の予算があるが、派遣職員に市の仕事を代行させることは大きな問題だ。

平林智江美議員

市民局のスリム化などで住民サービスを低下させ、児童医療費無料化も利用しにくい償還払いの

◎市民協働のまちづくり事業補助金 1,800万円

◎国際交流推進事業 877万円

◎鳥取豊岡宮津道路アクセス道路測量設計経費 750万円

◎街なみ環境整備事業 4,026万円

◎自治会貸与除雪機整備事業 2,250万円

◎北近畿タンゴ鉄道「京丹後市民号」運行経費 20万円

◎防災行政無線施設整備事業 2億7,020万円

◎防犯行政無線施設整備事業 2億7,020万円

# 各会計の平成17年度補正予算決まる

**一般会計** 補正額1億5,122万円減  
**特別会計** 補正額 3,271万円減

**補正後予算総額** 298億4,490万円  
**補正後予算総額** 237億7,834万円

## 一般会計主な補正内容



グループホーム（旧佐濃保育所を改修）

- ▼除雪対策委託費 1億4,414万円
- ▼農林関係の雪害支援臨時対策事業費補助金 365万円
- ▼雪害による市有施設修繕経費 1,290万円
- ▼庁舎等落雷に伴うUIP電話システム、防災無線等復旧経費 1,108万円

## 一般会計質疑

**問** 児童医療給付は5,881万円減となっているが、17年度の申請状況は、

**答** 国保の診療件数に対して、申請率は68%である。障害者共同生活援助

## 一般会計質疑

**問** 観光インフラ整備等促進調整基金積立金 4,520万円

**答** 全壊2、大規模半壊2、半壊47など申請件数は739件。補助総額は2,544万円である。

## 一般会計質疑

**問** 観光インフラ整備等促進調整基金の創設は、

**答** 平成16年度入湯税を充当する。積立てた基金は、平成18年度に実施する観光環境の整備等に使う。

**問** 台風23号被災者支援補助金の申請状況は、

**答** 民間は10基。工事費は約300万円。その中で補助している。市設置は道の駅テンキテンキ村に設置した。

## 一般会計質疑

**問** 国際交流推進事業として、平成18年4月1日より自治体国際化協会東京事務所職員を派遣する目的は、

**答** 職員一人を3年間派遣する。1年目は東京で、後の2年は韓国ソウルで研修する。韓国との交流を行うための準備である。

**問** 昨年12月の大雪による農業被害の状況とパイプハウス再建のための申請件数は、

**答** 弥栄町国営農地の被害が、特に大きかった。17年度パイプハウス再建申請は5件である。

## 一般会計質疑

**問** 合併処理浄化槽の申請状況と採択基準は、

**答** 17年度は101基設置した。希望者に対して、受け付け順で利用されている。

**問** 医療費の動向は、

**答** 医療費はあまり伸びていない。年間36億円。

**問** 国民健康保険事業

**答** 平成16年度入湯税を充当する。積立てた基金は、平成18年度に実施する観光環境の整備等に使う。

## 一般会計質疑

**問** 国民健康保険事業

**答** 平成16年度入湯税を充当する。積立てた基金は、平成18年度に実施する観光環境の整備等に使う。

平成18年度

## 特別会計予算

総額236億9,050万円 前年度比 4.3%増

## 企業会計予算

総額75億2,225万円 前年度比 2.9%減

## 主な内容

### 介護保険事業特別会計

・地域支援事業（新規）  
1億4,757万円  
介護保険法の改正に伴い介護予防のために要支援1、要支援2の方を対象に地域包括支援センター（福祉事務所内）で介護予防サービスの計画策定等をする。

### 簡易水道事業特別会計

・宇川簡易水道施設改良事業 5億2,880万円  
・竹野簡易水道施設改良事業 3億2,152万円  
・甲山共同水管橋設置事業 9,400万円

### 集落排水事業特別会計

・佐濃南地区農業集落排水水源循環統合事業 7,190万円  
・黒部農業集落排水汚泥減量化設備整備事業（試験導入） 805万円

### 公共下水道事業特別会計

・公共下水道処理場建設事業（峰山・網野）  
（平成20年度までの継続）  
4億4,325万円  
・公共下水道管渠布設事業（峰山）  
2億8,919万円  
・特定環境公共下水道管渠布設事業  
（大宮・橋・丹後・久美浜）  
6億649万円

### 浄化槽整備事業特別会計

・久美浜地域の浄化槽整備

### 水道事業会計

・新町浄水場改良工事（峰山）  
3億円  
・砂方配水池及び丹後網野連絡管布設（網野・丹後）  
2億1,000万円

### 特別会計予算質疑

**問** 国民健康保険事業  
節目ドックの実績は、

**答** 40代の受診率が低いので、直接に案内を出すなど受診率アップに努める。

### 特別会計予算質疑

**問** 市立病院と連携して保健事業に取り組みたい。

**答** 市立病院と連携して保健事業に取り組みたい。

### 特別会計予算質疑

**問** 生活習慣病の予防のために、健康推進教室を市立病院で開催する。

**答** 市立病院で開催する。

### 介護保険事業

**問** 施設入所待機者の状況と対策は、

**答** 待機者は240名。高齢者福祉計画を策定する中で、施設の拡大や在宅福祉サービスの拡充などを図る。

### 公共下水道事業

**問** 現在の水利用率と今後の計画は、

**答** 整備率は50%。4年後に70%にしたい。

### 企業会計予算質疑

**問** 病院事業  
今後市立病院の経営は、

**答** 専門委員など配置して経営改善努力を図る。

### 特別会計予算質疑

**問** 介護保険・簡易水道事業は賛成多数で、その他の14会計はすべて全員賛成で可決した。

### 簡易水道事業

**問** 市民に安心・安全な水が供給されていることは評価するが、弥栄町は、激変緩和措置によって、毎年値上げとなり市民の負担増となっている。

### 賛成討論

今度 弘議員  
市にある36の簡易水道施設は、今後、老朽化などで施設整備に多額の投資が必要である。積極的な事業推進に期待する。

### 反対討論

松田 成漢議員  
高齢者の重い負担となる。

京丹後市の特定の事務の郵便局における取扱いに関する協議について

(全員賛成)



郵便局との連携

市内4カ所の郵便局における住民票の写しの交付など、特定の事務の取扱いについて規約を定めるもの。

本人確認は。郵便局側の研修は。申請書により市役所側で確認できる。研修はやっていく。

今後の方向は。今後の運用次第。

経費および、情報保護については。費用は全て市の負担。個人情報保護法については市職員と同等。

観光全般ではなく、一部インフラのためだけに絞り込んだ基金か。温泉は観光の柱。温泉地を中心に考え、外に出て行く環境の整備、次に農業、水産業とのリンクを考える。

入湯税の徴収、調査は適正か。無申告、調査拒否がある。罰則規定の適用も含め、厳しい姿勢で臨む。

賛成討論

岡田 修議員

四季型観光への転換からインフラ整備を目的とした基金の設置は賛成だが、基金の使途、活用には検討・工夫が必要である。

京丹後市子どもを守る基金条例の制定について

(全員賛成)



子ども達の安心・安全が第一

どこまで委託するのか。法律に基づいた範囲内のものである。

京丹後市国民保護対策本部及び京丹後市緊急対処事態対策本部に関する条例の制定について

(賛成多数)

京丹後市国民保護協議会条例の制定について

(賛成多数)

武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律に基づき、対策本部の組織及び運営に関する事項を定めるもの。

法では広く住民の意見を求めることが明記されているが、パブコメなどでの対応は。法モデルとの兼ね合いもある。精査しながら検討する。

市長に権限がある協議会の委員について、任命の方針は。京都府とも協議して決めていく。

子どもの安心・安全な環境づくり推進のための寄付金を積み立て、有効活用するもの。

積立金に対する考え方は。市民・企業等の善意・篤志の受け皿であるが、事業等を勘案し市の積み立ても考える。

京丹後市奨学金条例の一部改正について

(賛成多数)

奨学金の制度全体について、奨学金選考・検討委員会に名称と所管事務を変更し、新たに専門的角度から検討するもの。

京丹後市開発等に関する条例の一部改正について

(賛成多数)

民間が行う開発事業について、事前協議を要する面積の拡大と、手続きを見直すもの。

都市計画の協議中に、緩和する必要があるのか。乱開発の心配はないか。都市計画とは直接関係

市民のプライバシーや財産保護に問題が出る可能性もあるが、予算の内容は。策定経費に約400万円だが、交付税で280万円入ってくる。

反対討論

森 勝議員

アメリカの戦争支援の目的が最初からあり、国民の保護よりも自治体に対する統制、動員づくりが真の狙い。憲法理念に相容れない内容である。

賛成討論

原 久議員

武力攻撃にさらされた時、広域的な地域、県域を越えた避難など国民の生命、財産を守ることが第1の基本条件である。

池部 皓三議員 国家の緊急事態の際に、住民を守る計画が市町村に義務づけられている。国民の財産と、基本的人権を守る観点から整備され、損害・損失の補償規定もある。

京丹後市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の制定について

(全員賛成)

職員の任用、給与、勤務条件、分限・懲戒処分、研修及び勤務評定などの概要を公表するもの。

京丹後市一般職の任期付職員に関する条例の制定について

(賛成多数)

専門的な知識経験などを必要とする業務や、公務の能率的運営を確保するための職員(短時間勤務含む)の任期を限った採用について定めるもの。

行革で職員を削減するなかで敢えて職員として採用する理由は。民間の高度な専門性などの能力や人脈を短期間の任用のなかで生かすため。

給与の基準は。経歴等を勘案して検討委員会での給与の格付けを行う。規則で定めていく。

短時間勤務職員の採用は行革の観点で問題。採用の必要性は。今後検討していくなかで、必要であれば考える場合もある。

反対討論

平林智江議員

目的、必要性など採用にあたり大変問題点も多く、不明朗な部分がある。行革での人材のあり方と一体化して組み込まれるべきだが、整合性などの検討が不十分である。

賛成討論

大同 衛議員

行政に不足する専門的な人材の採用は必要であるが、採用の公正性の確保を厳しく規則で定めることを求める。

池部 皓三議員 市の文化芸術振興策に活用されることが期待される。多様な文化の人材を活用し、小・中学校での芸術活動、市民の環境整備ができる。

京丹後市障害程度区分等認定審査会の委員の定数を定める条例制定について

(全員賛成)

障害者自立支援法による介護給付費等の支給に関する審査会の委員の定数を定めるもの。

京丹後市旅費条例及び京丹後市選挙長等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

(全員賛成)

物件費抑制のため、旅費の支給額を見直し減額するもの。

京丹後市議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

(全員賛成)

人事院勧告に基づく改定並びに、旅費について減額するもの。

京丹後市議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の制定について

(全員賛成)

厳しい財政状況にかんがみ、平成18年度1年間特例で報酬を5%減額するもの。

京丹後市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

(全員賛成)

委員には障害者の関係者も含むのか。医師、精神保健福祉士、事業者、相談員、当事者団体等から選任する。

京丹後市観光インフラ整備等促進実行調整基金条例の制定について

(全員賛成)

温泉地を中心とした観光インフラ整備等観光地に必要かつ魅力ある環境整備推進のため入湯税を活用するもの。

入湯税の有効な活用とは。この条例でどう変わるのか。観光インフラ一本に絞って充当する。7割程度は入湯税をいただいた観光業者の地元インフラ整備に充てる方向で、運用を関係者と協議していく。

民間事業者への支援ができるのか。公益性を担保しながら、仕組みをつくる。

京丹後市墓地条例の一部改正について

(全員賛成)

指定管理者制度を導入し、利用料金制度の適用も可能とするための改正を行うもの。

市の管理する墓地はどこにあるのか。網野町浜詰2205mと浅茂川1335mである。

土地の取得について

(賛成多数)

公共下水道事業網野処理区の終末処理場用地として、丹後織物工業組合所有地を予定価格2億円で取得するもの。



下水処理場の建設予定地

**問** 水害の心配はないか。補助金はいくらか。  
**答** 盛土等をして水害のない整備をする。補助金は1億円である。

**問** 活断層があるが心配はないか。  
**答** この活断層の平均活断層は1万年以上で、今後300年以内に地震が発生する確率はほぼゼロとされている。地質調査により活断層を避けて施設整備を計画し、液状化にも耐えられる工事をする。

**問** 活断層があるが心配はないか。  
**答** この活断層の平均活断層は1万年以上で、今後300年以内に地震が発生する確率はほぼゼロとされている。地質調査により活断層を避けて施設整備を計画し、液状化にも耐えられる工事をする。

**問** 活断層があるが心配はないか。  
**答** この活断層の平均活断層は1万年以上で、今後300年以内に地震が発生する確率はほぼゼロとされている。地質調査により活断層を避けて施設整備を計画し、液状化にも耐えられる工事をする。

**問** 上下水道審議会の検討がこれから始まる。その前に土地を買うのは問題ではないか。  
**答** 下水道全体の見直しを含め審議会で審議してもらうが、処理場の予定地については調査の結果妥当と判断している。

**問** 審議会は網野町市街地の下水道をするか否か  
**答** 下水は加入率も低く市民の強い要望ではない。財政状況も悪く、問題点もある。

を含め決めるのか。  
**答** 密集市街地については公共下水道で整備した方が維持管理を含め格安になる。周辺部については審議会で浄化槽を含め審議する。

**問** 算定根拠は。  
**答** 丹工との交渉の結果1m1万円。近辺での取引事例は府の買取で1m1万2000円から1万5000円である。不動産鑑定士の算定も妥当である。

**問** 町民グラウンドの代替はどうするのか。また、隣接する屋根付のゲートボール場の解体が必要となるか。  
**答** 草がはえて荒れているゲートボール場をグラウンドに整備する。施設整備は一度に全てをしないので、当分の間は解体の必要はない。

**《反対討論》**  
森 勝議員  
下水は加入率も低く市民の強い要望ではない。財政状況も悪く、問題点もある。

早川 雅映議員

他の案も有り得ると聞いている。計画変更という選択肢を塞ぐことは不利益である。

**《賛成討論》**  
森口 亨議員  
平成16年度予算の委員会審議から聞いています。予算繰越しの時間的制限の中で総合的に判断して賛成する。

**京丹後市放課後児童健全育成事業実施条例の一部改正について**  
**《賛成討論》**  
森口 亨議員  
平成16年度予算の委員会審議から聞いています。予算繰越しの時間的制限の中で総合的に判断して賛成する。

**問** 弥栄の児童クラブは場所的に問題はないか。  
**答** 外遊びについては工夫が必要。

**京丹後市国民健康保険条例の一部改正について**  
**《賛成討論》**  
川浪 将義議員  
高齡化が進み、毎年サービス給付が増加傾向にあるが、府下では最も安い保険料である。

**京丹後市介護保険条例の一部改正について**  
**《賛成多数》**  
平成18年度から20年度までの保険料率等及び激変緩和措置を定めるもの。

**《反対討論》**  
松田 成漢議員  
保険料の引き上げ幅が非常に高い。国が予算の使い方を変えて負担すべきである。京丹後市独自の減免制度を考える必要がある。

**《賛成討論》**  
松本 聖司議員  
18年度から3年間で総給付費が24・9%の増加予定である。新たに「新予防給付」・「地域支援事業」による福祉の向上と、権利擁護の取り組みを評価する。しかし、保険料が上がれば、理念が薄れる。

**京丹後市在宅介護支援センター条例の廃止について**  
**《賛成討論》**  
精神・身体・知的障害者等に対する障害福祉サービスが一元化されるもの。

**京丹後市在宅介護支援センター条例の廃止について**  
**《賛成討論》**  
精神・身体・知的障害者等に対する障害福祉サービスが一元化されるもの。



持続可能な制度保証を

**京丹後市介護保険法の改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について**  
**《賛成討論》**  
法改正に伴ない条項及び用語を改めるもの。

**京丹後市ホームヘルパー派遣手数料の徴収に関する条例の一部改正について**  
**《賛成討論》**  
精神・身体・知的障害者等に対する障害福祉サービスが一元化されるもの。

**京丹後市消防事務手数料条例の一部改正について**  
**《賛成討論》**  
危険物の規制に関する政令の改正により審査手数料を定めるもの。

**京丹後市訪問看護ステーション条例の一部改正について**  
**《賛成討論》**  
加算利用料の規定を改正するもの。

**京丹後市水道事業の設置等に関する条例の一部改正について**  
**《賛成討論》**  
給水人口減少の根拠は、旧町時代の計画人口は現状より多く、20年後を見据えて見直す。

**京丹後市やさか老人保健施設ふくじゅ条例の一部改正について**  
**《賛成討論》**  
規定・表現を改正するもの。

**京丹後市消防事務手数料条例の一部改正について**  
**《賛成討論》**  
危険物の規制に関する政令の改正により審査手数料を定めるもの。

**京丹後市アムニティー久美浜公園条例の制定について**  
**《賛成討論》**  
平成3年からの事業。一部完成に伴い、多目的広場、駐車場を供用開始する。

**京丹後市久美浜公会堂条例等の一部改正について**  
**《賛成討論》**  
久美浜町内の9集会施設の使用料や取扱い等を統一化するもの。

**京丹後市琴引浜鳴き砂文化館条例及び京丹後市立資料館条例の一部改正について**  
**《賛成討論》**  
峰山町小西区集会所の設置及び管理を追加するもの。

**京丹後市久美浜総合交流販売施設条例の制定について**  
**《賛成討論》**  
入館料等の施設間の格差を改正するもの。

**京丹後市久美浜総合交流販売施設条例の制定について**  
**《賛成討論》**  
入館料等の施設間の格差を改正するもの。

くみはまサンカイカンについて、施設の設置を規定し、指定管理者の導入を可能とするもの。  
**《賛成討論》**  
今第三セクターで運営している。運営方式を変えるということか。  
**答** 他の観光施設と手続き上同じ扱いができるようにする。その後は関係者と相談する。

**京丹後市公民館条例等の一部改正について**  
**《賛成討論》**  
公の施設に指定管理者制度を導入するもの。

**指定管理者の指定について**  
**《20議案》**  
多目的集会施設  
辺地集会施設等  
集落センター  
丹後商業活性化センター  
網野勤労者と子どものセンター  
コミュニティ施設  
浜詰農業団地センター  
生活改善センター等  
久美浜婦人センター

**指定管理者の指定について**  
**《20議案》**  
多目的集会施設  
辺地集会施設等  
集落センター  
丹後商業活性化センター  
網野勤労者と子どものセンター  
コミュニティ施設  
浜詰農業団地センター  
生活改善センター等  
久美浜婦人センター

**久美浜林業センター**  
**久美浜農業センター**  
**久美浜機業センター**  
**久美浜果樹センター**  
**久美浜健康センター**  
**久美浜ぎよんセンター**  
**久美浜福祉センター**  
**織物センター**  
**弥栄機業センター**  
**都市公園**  
**琴引き浜鳴き砂文化館**  
**《賛成討論》**  
指定管理者の指定を行うもの。

**市道路線の認定と変更について**  
**《市道山崎線》**  
**《賛成討論》**  
市道認定要件を満たしている私道を要望により認定するもの。

**市道路線の認定と変更について**  
**《市道田中橋線・市道森本延利線》**  
**《賛成討論》**  
市道認定要件を満たしている私道を要望により認定するもの。

**市道路線の認定と変更について**  
**《市道小泊東海岸線》**  
**《賛成討論》**  
道路改良事業に伴い、市道路線の認定と変更を行うもの。

**辺地に係る総合整備計画の変更について**  
**《賛成討論》**  
事業完了に伴い、大宮町五十河辺地及び網野町磯辺地の計画を変更するもの。

**峰山町小西及び苗代の計画を策定するもの。**  
**京丹後市公平委員会委員の選任について**  
**《賛成討論》**  
任期満了に伴い引続き委員に選任するもの。公平委員会委員  
荻野 秀忠氏

**京丹後市「平和都市宣言」に関する決議**  
**《賛成討論》**  
世界の恒久平和と安全は、人類共通の念願であり、平和を愛する諸国民は、核兵器の廃絶と軍備の縮小を強く希求するところである。我々は、世界最初の被

**京丹後市「平和都市宣言」に関する決議**  
**《賛成討論》**  
世界の恒久平和と安全は、人類共通の念願であり、平和を愛する諸国民は、核兵器の廃絶と軍備の縮小を強く希求するところである。我々は、世界最初の被



早急な医師の確保を

**要望書（要約）**  
市立弥栄病院の産婦人科医師の不足に伴い、4月から出産予約が休止され、内科・外科等の診療科においても、医師の安定的な確保に困難が予測される。

京都市において、府中北部地域の深刻な医師不足の解消に向け、平成18年度から創設される「医師確保困難地域対策事業」、また（仮称）「丹後地域医療確保協議会」の事業の効果に大きく期待するとともに、安定的な医療体制の堅持のため、医師の確保について格別の配慮を要望する。



医療体制の充実が求められる市立病院

3月定例議会

23人が登壇

代表質問  
一般質問  
～市政を問う～

質問は、3月15日から17日の3日間でおこなわれました。

質問・答弁とも、議員本人から提出を受けた、要約原稿です。くわしくは、質問議員にお問い合わせいただくか、市のホームページの議会コーナー（録画配信）をご覧ください。

3月定例会前に、会派の変更がありましたので、お知らせします。

会派名	構成員	
丹政会	◎石河良一郎	池田 恵一
	川浪 将義	大同 衛
	谷口 正博	原 久
	松尾 信介	松本 経一
	森口 亨	吉浪 芳郎
輝友会	◎行待 実	奥野 重治
	小牧 耕一	高山 充男
活政会	◎中西 敏行	今度 弘
	岡田 修	川村 博茂
	大下倉禎介	
日本共産党	◎森 勝	平林智江美
	松田 成溪	
公明党	◎池部 皓三	松本 聖司
市民派クラブ	◎野村 重嘉	井谷 實夫
	田茂井誠司郎	浅田 武夫
無会派	早川 雅映	

◎は会派代表です

**市立病院医師の不足に対する方策は**  
産科医師の退職に伴い、弥栄病院での四月以降の分娩の休止は多くの市民に大きな衝撃を与えた。産科の存在と継続は絶対に守らなければならない。

輝友会 代表質問

**弥栄病院での分娩受入の再開を**  
市長 ▶ 一日も早い再開に向け体制を整えたい  
行待 実

**市長** 現状を重く受け止めている。全国的に産科医師の不足は深刻であるが、一刻も早く弥栄病院での分娩を再開するため、産科医師の公募や大病院への接触、管内の病院連携及び助産師による対応

策等も含め、あらゆる方法を検討している。  
**問** 医師数の減少に伴い直営診療所（野間・五十河）の診療日が減少。病院から遠隔の地では命に関わる問題。早急な回復対策を。  
**市長** 市立病院間さらに管内民間病院との連携を深め、診療体制の回復に向け努力する。  
**問** 慢性的な医師不足の解消には国・府との強力な連携と支援策の要請が不可欠と思う

**市長** 医師問題も含め地域医療のニーズにこたえる為、仮称「丹後地域医療確保協議会」が発足の予定。加えて府の「医師バンク制度」の早期活用も含め、府の協力を求めたい。  
**問** 地域全体の問題として長期的な視点での医師確保に向け、医学生への医師養成奨学金制度を創設できないか。  
**市長** 意義深い提案で

あり、関係者と協議し前向きに検討したい。  
**問** 医師不足の続く僻地では、勤務医師の労働条件は大変厳しい。医師不足の要因でもある。診療歩合制やリスクの多い医師への金額的厚遇が必要と思うが。  
**市長** 全国での例もあり視点としては考えられるが課題もある。総合的に医師にとって魅力的な環境を整えた